

文化の日演舞(武)に魅せられて

久米島町文化祭

11月3日(日)、具志川改善センターにて久米島町文化協会主催の第18回久米島町文化祭が開催されました。琉球舞踊・民謡や古典舞踊、空手演武、フラダンスなど13演目が披露されました。なかでも、仲地民俗芸能保存会による仲村渠節は踊手の継承者がおらず、長い間演舞されなかったが、今年復活し島内では初めてのお披露目となりました。吉野教育長は当時の生活の情景が伝わり感動したと感想を述べました。久米島町文化協会島袋会長は文化祭開催の喜びと、今回は舞台のみですが、今後は展示の部も検討したいと抱負を述べました。



将来の夢につなげたい!

海外ホームステイ研修報告

10月2日(水)、約1ヶ月間アメリカワシントン州ピュアラップでの海外ホームステイ研修から帰国した吉永汐里さん(球美中3年)、与那嶺愛香さん(久米島西中3年)、新城そらさん(久米島西中3年)が大田町長、桃原副町長、吉野教育長に研修で学んだことについて報告しました。3人の研修生は「ホストファミリーに温かく迎えられ、共に生活していくなかで文化の違いに驚かされたが、多くの事を学ぶことができ、大変楽しかったです。もっと英語を勉強して将来の夢につなげたいです。」と話し、大田町長は「ホームステイで学んだことを活かし、これからも勉強に励み将来の夢を叶えてほしい」と激励しました。



自主防災を意識しよう!

久米島町防災訓練

11月5日(火)、久米島町防災訓練(大地震・大津波避難訓練)が行われ、今年は50避難場所、1,700人が避難訓練に参加しました。

避難場所の久米島博物館では、避難訓練に参加した久米島高校生、介護施設職員、字嘉手刈町民・事業所を対象に久米島消防職員より防災倉庫の備品と機材の操作方法、非常食配布が行われました。消防職員は、「災害は起こるものです。防災倉庫に様々な備品がありますので、臨機応変に対応をお願いします。地域の安全は自ら守りましょう」と呼びかけました。参加者からは説明が丁寧でわかりやすかったと感想もありました。



久米島町消防団に入りませんか?

久米島町消防団展示訓練

10月17日(木)、久米島町消防団による小型ポンプ操法展示訓練が仲里庁舎駐車場にて行われました。展示訓練は普段の消防団の活動を町民へ披露するとともに、久米島町消防団員募集啓発を目的としています。

この日は9月27日(金)に行われた第34回南部消防操法大会の小型ポンプ操法の部で2位という快挙を成し遂げたチームが実際に大会で行った内容を披露してくださいました。無駄のない素早い動きで、日頃の訓練成果が十分に発揮された様子で、観客からは感心の声があがりました。消防団に加入し、地元の安全をまもりましょう!(広報P10消防だより県大会結果記載)



今年もにっぽんの宝物グランプリ始動!

久米島MICE宝物グランプリ開催

11月4日、久米島町観光協会企画(MICEエリア活動支援事業)の久米島MICE宝物グランプリが開催されました。これまで、ゆくい処笑島さん、YUNAMI FACTORYさんが参加し、優秀な成績を収めています。今回はツアー部門として6つの団体・個人が本大会に挑みました。

この大会は、講師羽根さんが著名人を審査員としてお招きし、11月2~3日に6つの体験型プログラムに参加し、4日にプレゼン審査を行い、グランプリを決定する流れで、見事グランプリに久間地区の交流プログラム、準グランプリに久米島ホテルの会のミステリーナイトツアーが受賞しました。両者は12月の全国大会(東京)に参加します。



久米島町の地域振興と新たな価値創造を

JTA/RAC/JAL 包括的連携協定

10月29日(火)、久米島町と日本トランスオーシャン航空株式会社(JTA)、琉球エア・コミュニティー株式会社(RAC)、日本航空株式会社(JAL)のJALグループと第2次久米島町総合計画・基本構想「夢つむぐ島一人みんなで織り上げる未来」の実現に向けた包括的連携協定を締結しました。具体的には、海洋深層水を活用した海産物・農産物の輸送支援や、JALグループが保有する広報コンテンツを活用した観光PRなどをあげていました。最後に町長と青木社長、金城社長は、従来の取り組みに限定されることなく、より一層の地域貢献、地域振興に努めることを誓い合いました。



子どもたちが描く「大好きな島」

あおぞら図画コンクール

10月30日、町役場具志川庁舎においてJTAあおぞら図画コンクールの表彰式が行われました。「わたしの大好きな島」をテーマに県内の離島および奄美大島・与論島から計242点の応募(うち久米島から34点)があり、喜久里琉唯さん(大岳小1年)と木下さらさん(大岳小2年)が最優秀賞に輝いたほか、計8人が入賞しました。12月27日から1月6日まで久米島空港で作品が展示されるほか、最優秀、優秀作品は機内や機内誌でも紹介されます。



おかしをくれなきやイタズラしちゃうぞ

保育園児ハロウィン事業所訪問

10月31日(木)、素敵な衣装に身を包んだかわいい保育園児達が「おかしをくれなきやイタズラしちゃうぞ」と町内の各事務所に現れました。この日のために練習したハロウィンダンスを披露し、用意したバックにお菓子を嬉しそうに詰め、満足気に帰っていきました。

